

活動資金のご協力方法について



お住まいの地域の日赤窓口、
自治会や町内会で

・お住まいの地域の自治会や町内会を通じて、活動資金へのご協力をお願いしております。(ご協力は自由意志によるもので、強制ではありません。)
・お住まいの市区町村役場等の赤十字窓口でも随時受け付けています。



お近くの金融機関
(西日本シティ銀行・福岡銀行・郵便局)で

窓口で「専用振込用紙」をお使いいただいた場合、振込手数料は免除となります。「専用振込用紙」をご希望の場合は、お電話または右記QRコードよりお申ください。



クレジットカードで

インターネット上で登録手続きが可能です。下記検索方法またはQRコードから専用ページにアクセスしてください。

※1回あたりのご協力額は2,000円以上となります。



銀行口座からの引落しで

口座振替(自動引落)による定期のご協力が可能です。お申込書をご希望の方は、当県支部までご連絡ください。ホームページからのダウンロードも可能です。

※1回あたりのご協力額は2,000円以上となります。



スマートフォンアプリ
(Jコインペイ ぽちっと募金)で

スマホでアプリをダウンロードして、ご本人様の情報を登録後、募金アイコンから日本赤十字社の募金プロジェクトを選択。ご希望の金額(500円から)を入力し、ご寄付いただけます。

アプリのダウンロードはこちらから



日本赤十字社への活動資金のご寄付は、寄付金控除(所得控除)の対象となります。

遺贈・相続財産・香典のご寄付について

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の想いを汲んで寄付をしたい」というお申し出が増えています。このような尊いお申し出に答えるために、下記のような様々なご寄付を承っております。

遺贈による寄付

遺言書で財産の全部または一部の受取人として日本赤十字社福岡県支部を指定することで、福岡県内の赤十字活動に役立てることができます。

相続財産による寄付

ご遺族が相続された財産を相続税の申告期限内にご寄付いただいた場合、寄付された財産に相続税はかかりません。※「相続財産に関する証明書」を発行するため、ご寄付いただく際に、相続財産寄付であることをお申し出ください。

お香典の寄付

香典返しとして会葬者に品物を贈る代わりに、相当する金額をご寄付される方が増えています。ご寄付いただいた場合、ご希望によりお礼状を作成いたします。

遺贈・相続財産についてのパンフレットをご希望の方は当県支部までご連絡ください。



赤十字会員について

年額2,000円以上のご協力をいただいた個人、法人(団体)のうち、希望する方々を会員として登録させていただいております。会員みなさまには、年に数回、情報誌を送付しています。赤十字活動への参加を社会貢献や奉仕活動のひとつとしてお考えいただければ幸いです。

日本赤十字社の活動は、みなさまに支えられています。一人でも多くの方に会員として登録いただけるようお願いいたします。会員登録に関するお問い合わせは、お住まいの市区町村の日赤窓口または当県支部までご連絡ください。



表彰制度のご案内

以下の表彰制度を設けており、ご希望される方に発行しております。ご希望の方はご協力時にお申し出ください。

協力会員	特別社員(会員)	支部長感謝状 支部長表彰状	銀色有功章	金色有功章
目安として 毎年500円以上	毎年2千円以上で 累計額が2万円 以上の会員	累計10万円以上 20万円未満	累計20万円以上 50万円未満	累計50万円以上
活動資金協力章 日本赤十字社 福岡県支部	特別員 日赤次郎 日本赤十字社	支部長(福岡県知事)	日本赤十字社	日本赤十字社



日本赤十字社は
皆様によって支えられています



今年度も赤十字の活動資金にご協力をお願いいたします。

TEL: 092-523-1173

ホームページはこちらから >>>

公式Twitter

ツイッターはこちらから >>>



日本赤十字社 福岡県支部
Japanese Red Cross Society

ご寄付によって行った令和4年度の活動報告

災害時の被災者救護や防災・減災の普及啓発、青少年やボランティアの育成など、いのちを救うさまざまな活動を行っています。

みなさまの
支援が活動を
支えています！



豊かな心を持った青少年の育成

『気づき』『考え』『実行する』を態度目標に掲げ、奉仕の心や助け合いの精神を育成するリーダーシップ・トレーニング・センター（研修会）を開催。自分のいのちを災害から守るための防災についても、演習を行いながら理解を深めました。



水の事故を減らす！ 着衣泳指導

生徒に正しい着衣泳指導が行えるように、福岡市内の小中学校の教職員を対象に講習会を開催。水の事故を未然に防ぐための知識や、もし溺れてしまった時の救助法を広く普及し、いのちを救います。



迅速な災害救護に必要な拠点機能を整備

県南地域及び九州各県における災害救護活動の拠点として、久留米市の久留米赤十字会館に資機材を整備。被災情報の収集や関係機関との連絡調整を行うためのICT機器や、全国から集結する赤十字救護班の宿泊設備を整備し、南海トラフ地震等の巨大地震や豪雨災害に備えています。



大規模災害に対応できる連携強化

九州八県支部合同災害救護訓練を福岡県で実施。大規模な災害が起こった場合に、九州の各県支部が連携した災害救護活動をスムーズに行うことができるように、想定される連絡調整を実際に行いました。



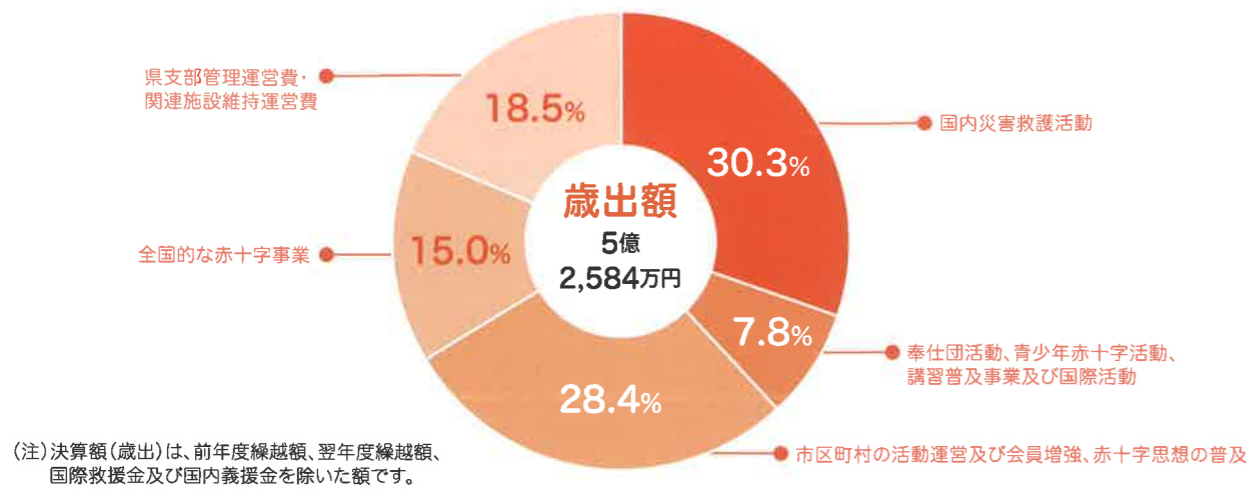
！そうだったのか！！

赤十字活動資金の使い道

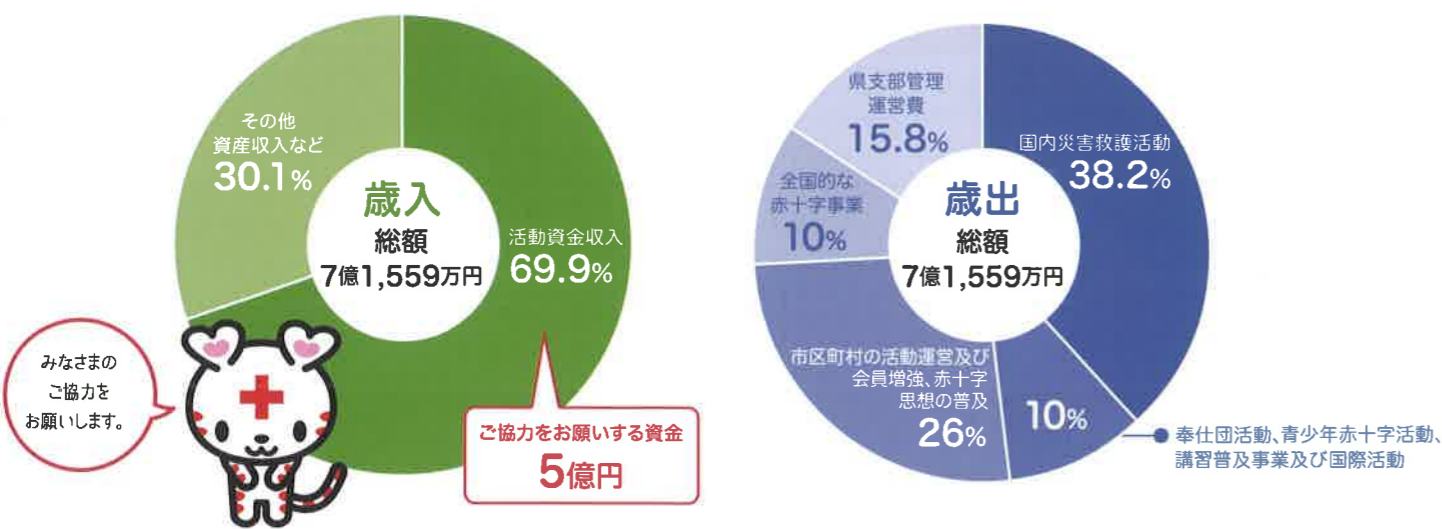
皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。



令和3年度日本赤十字社福岡県支部 決算額



令和5年度日本赤十字社福岡県支部 歳入歳出予算



活動資金と義援金の違い

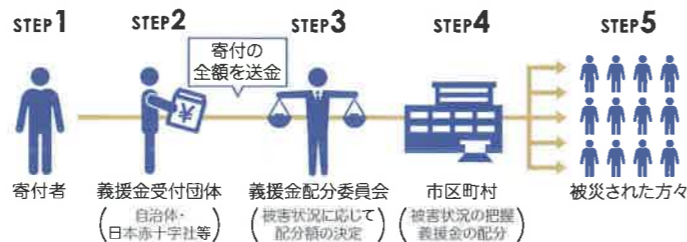
活動資金とは？

いのちと健康、尊厳を守るため、赤十字の活動を支援するお金。



義援金とは？

被災された方々へ、お悔やみや応援の気持ちを込めて贈るお金。



現地での活動に使われる 医療救護やこころのケアなど、被災された方々への支援を行います。平時はAED講習や防災教育など様々な人道支援活動を行います。

現地での活動に使われない 義援金は被災された方の当面の生活を支援するために配分されるもので、日本赤十字社が行う緊急支援や復興事業には使われません。

みなさまに支えられている赤十字9つの事業

国内外でたくさんの事業を展開しているよ。



▼活動資金を財源とした事業

福岡県内では、これらの事業を日本赤十字社福岡県支部が主体となって行っています。

PROJECT 1

国内災害救護



令和2年7月 豪雨災害



地震・台風などの自然災害や大事故、感染症の罹患者が多数発生した際、救護班を派遣して医療救護活動を実施するほか、救援物資の配分、被災者のこころのケアなどを行います。日頃から災害に備え、救護訓練や地域コミュニティにおける「自助」「共助」の力を高めるための「赤十字防災セミナー」を行っています。

PROJECT 3

赤十字ボランティア



市区町村で活動する「地域赤十字奉仕団」や専門技術や資格を活かして活動する「特殊赤十字奉仕団」などを組織し、福祉活動や災害時の炊出しなどを行っています。また、個人ボランティアは全国の各赤十字施設で活動するほか、災害時には「防災ボランティア」としても活動しています。

PROJECT 4

救急法等の講習



けがなどの応急手当や水上での事故防止、健やかな生活を過ごすための自立と支援、子どもの看病や事故予防などをお伝えするために、「救急法」、「水上安全法」、「健康生活支援講習」、「幼児安全法」の講習を実施しています。

PROJECT 2

青少年赤十字



保育園・幼稚園から高校までの教育現場で、赤十字の精神に基づき、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」を実践目標とした多様な活動を行っています。また、防災教育プログラムも取り入れており、児童・生徒の「気づき・考え・実行する」力を育みます。

PROJECT 5

国際活動



世界各地で紛争、災害、病気といった人道危機に苦しむ人々へ支援を届けるため、192の国と地域に広がる赤十字のネットワークを活かし、紛争や災害の救護活動から復興支援まで、長期的な支援を行っています。

▼活動資金以外の収入を財源とした独立採算事業

PROJECT 6

医療事業



県内3ヶ所の赤十字病院で地域医療に貢献しています。

福岡赤十字病院(福岡市南区)、
今津赤十字病院(福岡市西区)、
嘉麻赤十字病院(嘉麻市)

PROJECT 7

血液事業



病気やけがで輸血を必要とする方々のため、献血を実施し、24時間体制で医療機関へ血液を届けています。

福岡赤十字血液センター(筑紫野市、北九州市)、
九州ブロック血液センター(久留米市)
献血ルーム:
福岡市...おっしよ博多、キャナルシティ、天神西通り
北九州市...魚町観天街、くるさきクローバー

PROJECT 8

社会福祉事業



県内3ヶ所の特別養護老人ホームで、利用者のニーズに応じた専門的で質の高い介護サービスを提供しています。

特別養護老人ホーム大寿園(福岡市西区)、
特別養護老人ホームやすらぎの郷(糟屋郡志免町)、
特別養護老人ホーム豊寿園(北九州市門司区)

PROJECT 9

看護師等の養成事業



赤十字の基本理念である「人道」を軸に、広く社会に貢献できる看護師を養成しています。

日本赤十字九州国際看護大学(宗像市)